

学年	教科	科目	教科書名	副教材名
高3 特進	地歴	世界史特講	新詳 世界史B (帝国書院)	最新世界史図表タペストリー(帝国書院)

1. 授業の目標

- 1 世界の歴史の大きな枠組みと展開を諸資料に基づき、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解する。そして、世界の中の日本の在り方も考えられるようにする。
- 2 文化の多様性や歴史的事象の意義などを多面的・多角的に考察する力を養い、また、それらを表現する能力を養う。
- 3 歴史的思考力を養い、国際社会で主体的に生きる日本人としての自覚と資質を身に付ける。
- 4 大学入試共通テストや各私立大学の入試問題で、合格点を得点できる力を身に付ける。

2. 授業のすすめ方

- 1 講義形式で行います。授業用プリント・参考資料など各種印刷物を必要に応じて配信及び配布します。授業中の重要事項は必ず書き留めるようにしてください。また、配布物はなくさないようにしてください。
- 2 各単元が終了するごとに、授業内容を理解しているかどうかを問うペアワークを実施する予定です。

3. 学習上の留意点

- 1 授業時には教科書・資料集・タブレットを必ず持参してください。
- 2 歴史は学問です。人物・出来事・年号などを暗記するのも重要ですが、各事象が起こった背景などを理解することでより一層理解が深まります。その点を意識して授業に臨んでください。
- 3 教科書の本文だけでなく、脚注・地図・図版・史料・写真などにも目を通しておくことが大切です。

4. 副教材・参考文献

- 1 最新世界史図説 タペストリー (帝国書院)
世界史B用語集 (各出版社より販売) も購入しておくことをお勧めします。一般受験希望者は必須です。
- 2 問題集については、各自、書店等において自分のレベル・志望校に合わせて購入することをお勧めします。また、Classi やスタディサプリを利用するのもよいでしょう。

5. 評価方法

- 1 定期試験…定期考査3回 (1学期中間考査・期末考査, 2学期期末考査), 各100点
- 2 平常点…1学期20点, 2学期10点
- 3 平常点は、定期考査の点数と連動する部分と授業態度・課題・ペアワークなどを加味して総合的に算出します。小テストや課題についてはその都度発表します。

6. 定期考査

- 1 定期考査の正確な範囲は、その都度発表します。
- 2 定期考査は授業内容から出題します。毎回の授業に集中してください。

7. 指導計画

期	月	単元名・学習項目	評価方法	到達目標
一 学 期	4	2 ヨーロッパに広がる国民国家	中間 考 査	近世・近代史の概観。 各地の文明の特質と発展 について、明晰・判明な認 識を獲得する。
		3 アメリカ合衆国の拡大と国家統合		
		6章 世界の一体化の進展とアジアの変容		
	5	1 イスラーム諸国の変容と模索		
		2 南アジア・東南アジアの植民地化と社会変容		
		3 東アジア諸国の模索と変容		
	6	3部 地球社会の形成の模索		
1章 世界の一体化の完成とその影響				
1 帝国主義と世界分割				
7	2 アジア知識人による体制改革の試み			
	9	2章 世界大戦の時代	基 礎 学 力 到 達 度 テ ス ト	現代社会の形成過程を概 観し、地域社会の特質を認 識する。
10	1 第一次世界大戦と社会主義革命			
	2 第一次世界大戦とアジアナショナリズムの展開			
	3 大衆社会の到来とファシズムの出現			
	4 第二次世界大戦とその惨禍			
11	3章 東西冷戦から多極的国際社会へ			
	1 アメリカの覇権と冷戦の展開			
	2 多極化の始まり			
12	3 米ソ二極時代の終焉	期 末 考 査		
	4章 相互依存を深める世界			

※単元名・学習項目は教科書の目次による。シラバスの内容（時間や事項）については、理解度やその他の都合により省略や前後することもありうる。